

12月定例市議会 市長所信

12月議会が12月3日から20日までの18日間の日程で開催されました。開会日には、議案審議に先立ち、当面する市政の重要課題につきまして、市長より所信が表明されます。今議会で表明された主な内容につきまして、次のとおりです。

第5次阿南市総合計画

今後10年間のまちづくりの指針となる「第5次阿南市総合計画」について、平成21年に実施いたしました市民アンケート調査等の基礎調査を踏まえ、庁内組織である策定委員会で策定いたしました基本構想原案を「阿南市総合計画審議会」に諮問して、慎重なる御審議を賜り、11月24日に答申をいただいたところであります。

基本構想は、本市の長期的視点からの将来像及びその将来像を達成するために必要な施策の大綱を明らかにするものでございます。

そこで、本市の将来像を、すべての世代の「ひと」が阿南市という「まち」を愛し、人々の「心」がしあわせな笑顔でふれあえる、「光」のまちをめざしていくことを理念として、「ひと、まち、心をつなぐ笑顔の光

流都市」といたしております。

また、この将来像を達成していくための施策の大綱では、「心地よく住みやすいまちをつくる」「健やかで笑顔のあるまちをつくる」「美しくひかり輝くまちをつくる」「活力と夢を育むまちをつくる」「豊かな心と学びのまちをつくる」「みんなで築くまちをつくる」の6つの柱を体系化いたしております。

なお、市民の皆さんお一人おひとりが、阿南市に住んでよかったと幸せを実感していただけるまちづくりのための指針として、市民の皆様幅広く親しんでいただくため、本計画の愛称を「しあわせ阿南2020」といたしました。

今後は、この構想に掲げる将来像の実現に向けて、主要な施策等を「基本計画」でお示しし、具体的な事業内容・財源等を「実施計画」で明らかにしてまいりますと考えております。

こどもの医療費助成事業

現在、小学校3年生までの子どもを対象に実施いたしております「こども医療費助成事業」について、平成22年3月市議会

の一般質問で御答弁申し上げました対象者の拡大につきまして、検討を重ねてまいりました結果、平成23年4月から小学校6年生までのすべての子どもの医療費を無料に拡充いたしました。対象年齢の引き上げにつきまして、今議会に条例の一部改正を提案させていただいております。

この改正により、新たに対象となる小学校4年生から6年生の子どもの約2,300人、必要経費は年間およそ5千万円を見込んでいるところでございます。

病気にかかったとき、家庭の経済状況等にかかわらず治療が受けられることにより、将来の阿南市を担う子どもたちの健



全な育成を支援するとともに、子育て家庭の経済的負担を軽減することにより、安心して子育てができる環境の整備に努めてまいりますと存じます。

子宮頸がん予防ワクチン

子宮頸がんは、ワクチンの接種で予防できる唯一のがんとされており、本市では、その発症を予防し女性の健康を守ることを目的に、中学3年生から高校3年生までに相当する年齢の女子を対象に、平成22年10月1日から公費助成により、ワクチン接種を行っております。

助成を始めた10月の接種状況につきまして、学年ごとに申し上げますと、中学3年生が対象者378人に対し、接種を受けた方は216人、接種率は57%ございました。

高校1年生が378人に対し212人(56%)、高校2年生

が353人に対し209人(59%)、高校3年生が354人に対し216人(61%)となっておりまして、合計では対象者1,463人に対し、接種を受けた方は853人、接種率は58%と多くの方に接種いただいております。

対象となっておりませ生徒が接種の機会を逃すことのないよう阿南保健所にも御協力をいただき、啓発に努めているところでございますが、今後におきましては、接種の状況をとらえながら学校の養護教諭との連絡会を開催するなど、さらなる啓発に努めてまいりますと考えております。

新ごみ処理施設整備事業

現在、県が所有する新しいごみ処理施設の建設予定地「小勝島・橘港公共用地」の用地取得につきまして、県と精力的に協議を重ね、平成22年9月、県に対し「県有財産買受申込」の申請を行い、11月12日、知事名で「売払い処分する」との回答がございました。

回答書によりまして売払い地は「橘町小勝1番5 雑種地」売払い面積は「45,671.37平方メートル」、売払い予定価格は「4億4千7百57万9千4百

26円」、単価につきましては、1平方メートルあたり、本市の鑑定評価額と同額の9千800円となっております。

また、県の売払い処分につきましては、「議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」の規定に基づき、県議会での可決が必要となりますことから、売払い予定時期といましては、県議会議決後の平成22年度内との合意確認をいたしております。

こうしたことから、今後、県市双方ともに速やかに事務手続きを進めてまいりたいと考えております。

古紙の分別収集

本市では新ごみ処理施設建設に向けて、可燃ごみに含まれる資源ごみの削減や紙類の資源化によるリサイクル率の向上推進を目的に、新たに平成22年10月から新聞紙・ダンボール・雑誌等の古紙分別収集を開始いたしました。

近年、地球環境問題が深刻になる中で、市民の皆さんにごみの発生抑制や再資源化に高い関心と御協力をいただき、10月の古紙収集量は合計97,350kgと、可燃ごみ収集量の約8%を占める古紙を資源化すること

ができました。

LED照明を利用した「まちづくり」

本市が取り組んでおります「光のまちづくり」の推進のため、去る6月、市内にLED光のまちづくり推進プロジェクトチームを立ち上げ、国土交通省など関係機関に対し、LED照明の導入を要望してまいりました。

これまでも、富岡商店街の照明や牛岐城趾公園、阿南駅前児童公園のイルミネーションなどにLEDを利用してまいりましたが、今回、道路事業として市道領家学原線において舗装工事とともにLEDを利用した道路照明灯29基を新たに設置し、桑野川に架かる新町橋では老朽化した橋の補修とともにLEDを利用した道路照明灯6基と橋のライトアップや電飾パネルの設置を進めております。

いずれも、市内におけるLED道路照明灯の先駆けとして取り組むもので、今年度末の完成をめざしております。

雇用対策

一昨年に起きた世界的な経済不況を契機として、離職を余

儀なくされた方の雇用を創出することを目的に、国の交付金を原資とした基金により、「緊急雇用創出事業」と「ふるさと雇用再生特別基金事業」が創設されました。

本市におきましても、これらの事業を活用した地域の雇用創出に取り組んでまいりました結果、11月末現在、26の事業で61人の方を雇用し、事業を展開しているところでございます。

また、今回新たに船瀬温泉の敷地に花木を植栽する「花いっぱい観光整備事業」や、LEDを活用した啓発グッズ等の開発のための「LED光のまちづくり推進事業」、わかめの養殖栽培からPR活動まで行う「阿波公方わかめブランド化推進事業」のほか、鳥獣被害を防止するため、パトロールや被害調査等を行う「鳥獣被害防止対策事業」など4事業を追加し、8人の雇用を計画いたしております。

水道料金の改定

本市の水道料金は、合併協定に基づき、平成23年4月から水道と簡易水道料金をすべて統一することとしております。また、阿瀬比簡易水道料金につき

ましても、地元の皆様方の御協力をいただき、料金設定に係る

建設分担金等の課題も円満に解決し、この機会に併せて料金統一ができる運びとなりました。

なお、この度の料金改定は、合併後の激変緩和として設けていた経過措置を改め、現行料金に統一することが主なものでありまして、この改定案の調整に際しましては、「阿南市水道事業審議会」において慎重な御審議を賜り、今議会に条例の一部改正を提案させていただいております。

子どもを守る総合安全対策推進事業

この事業は、子どもたちが安心して教育が受けられるよう、現在、学校ごとや関係機関、諸団体それぞれで進められている「生活安全」、「災害安全」及び「交通安全」の取り組みを連携させ、地域ぐるみのセーフティーネットワークを構築するものでございます。

具体的な取り組みといたしまして、まず、「生活安全」につきましては、すべての小学校に見回り用自転車を設置し、児童の登下校時等の防犯監視体制の強化を図ります。

また、学校安全ボランティア等の活動を効果的に推進するため、スクールガードの方々に防

犯ベストを配付いたします。

「災害安全」への取り組みとしましては、防災研修や避難訓練を実施いたしております。

「交通安全」につきましては、保護者の方々に、家庭生活のなかで交通安全への取り組みを進めていただくとともに、児童に対しては、学校において基本的な交通ルールや交通マナーについて指導を進めてまいります。さらに、夕方や暗い時刻の安全対策のために、小学生全員にランドセル用反射シールを配付する予定といたしております。

以上のほか、安全マップの活用や不審者情報の共有等、地域や家庭で安全に対する意識を高めていただくための情報を発信していくとともに、日ごろから学校と地域のつながりが深まるような取り組みや機会を設けてまいりたいと考えております。

紙面の関係で一部を抜粋し、要旨部分のみ掲載しております。全文をご覧になりたい方は、市ホームページをご覧ください。また、後日作成されます市議会会議録は市立図書館等で閲覧することができます。一般質問等につきましては、来月発行されます「阿南市議会だより」をご覧ください。